KAIUN

総合物流情報誌
海運
2019.4
〜
2020.3

2019年4月号〜2020年3月号

バックナンバー集

1922年創刊

ほぼ100年にわたりご愛読いただいております

業務に役立つ情報誌

海運、造船、海上保険、港湾・港運、物流政策など幅広く網羅

一般社団法人 日本海運集会所

▶毎号定期シリーズも掲載しています。（7ページ参照）

2019年 No.1099 4月号

■COVER
提供：郵船ロジスティクス

特集

総合物流企業のフォワーディング戦略 27

インタビュー

品質管理とサービス拡充でニーズを捉え柔軟に対応 28
●日本通運株式会社　執行役員　海運事業支店長　杉山 千尋 氏

お客様に寄り添った安心と信頼の物流サービスを提供 32
●株式会社日新　執行役員　国際海上部門担当　梅本 進一 氏

“物流×インターネット”を通じて誰もが輸出入できる世界を作りたい 36
●株式会社Shippio　代表取締役　佐藤 孝徳 氏

寄稿

日系フォワーダーを取り巻く環境変化 40
●流通経済大学流通情報学部　大学院物流情報学研究科　教授　林 克彦

特別企画

企業の環境事業が投資家を動かす 49
なぜグリーンボンドは有益なのか

インタビュー

グリーンファイナンスのさらなる深度化を図りたい 50
●日本郵船株式会社　財務グループ　統轄チーム　課長代理　白根 佑一 氏／赤木 倫子 氏

環境事業を前面にアピールできる債券は他にない 54
●日立造船株式会社　企画管理本部　経営企画部　財務グループ長　兼　IRグループ副参事　中尾 崇 氏

巻頭インタビュー

世界で認められ選ばれる企業であり続けるため価値観を共有していく 10
●郵船ロジスティクス株式会社　代表取締役社長　水島 健二 氏

グラビア

IGFコード発効後、国内初準拠のLNG燃料タグ「いしん」が竣工 16
●商船三井

国内初のリチウムイオン電池搭載型貨物船をお披露目 20
●NSユナイテッド内航海運

新造RORO船「ぶぜん」が就航、東京―苅田間でデイリー運航を実現 22
●商船三井フェリー

PR

刻々と変わるコンテナ船の運航情報を一元把握する新キーワードは「GVST」 24
●株式会社東洋信号通信社

新連載（全12回）

私説 日本海運小史　第1回 丸木舟のつげること 60
●宇佐美 昇三

連載（全8回）

飛鳥Ⅱで往く南の楽園の旅 ―オセアニア・グランド・クルーズ航海記―⑤ 48
●高瀬 鴻

2019年 No.1100 5月号

■COVER
提供：今治造船

特集

トップが語る　日本造船業の経営ビジョン 17

インタビュー

海運・舶用関連企業群と連携し船主ニーズを捉える努力が必要 18
●一般社団法人日本造船工業会　会長　加藤 泰彦 氏
（株式会社三井E&Sホールディングス 相談役）

地域の雇用を守り続けるため専業としての可能性を追求したい 22
●今治造船株式会社　代表取締役社長　檜垣 幸人 氏

技術力・人材・性能でお客様の信頼を勝ちとる 26
●ジャパン マリンユナイテッド株式会社　代表取締役社長　千葉 光太郎 氏

NACKS・DACKSとの一体運営の深化と他部門との連携で新時代での躍進を 30
●川崎重工業株式会社　船舶海洋カンパニー　プレジデント　常務執行役員　餅田 義典 氏

高密度艤装船・ガス船の建造とエンジニアリングで利益体質を強化 34
●三菱造船株式会社　代表取締役社長　大倉 浩治 氏（三菱重工業株式会社　執行役員）

広告企画

バリシップ 2019 出展企業紹介 42

会場案内図および広告INDEX 44

グラビア

LPG運搬船「PYXIS PIONEER」の命名式を開催 8
●ジクシス、KUMIAI NAVIGATION、川崎重工業

PR

―旗国として8%の成長率― 38
数字が物語る“リベリア”の実力
●リスカジャパン 株式会社

連載

私説 日本海運小史　第2回 古墳時代と準構造船 68
●宇佐美 昇三

連載

飛鳥Ⅱで往く南の楽園の旅 ―オセアニア・グランド・クルーズ航海記―⑥ 59
●高瀬 鴻

2019年 No.1101 6月号

COVER
©Zen S Prarom / Shutterstock

特　集	**KAIUNで振り返る平成の30年** **―「令和」につなげる温故知新―**	17
	10年ごとに逆さ読み　世界と日本経済の変遷	18
	「KAIUN」の30年　絶え間なく続けられたマイナーチェンジ	22
	海運会社の再編と再生　6社体制終焉からONE誕生まで	24
	“永遠の課題”が本質か　コンテナ船事業を巡る激論	28
	過熱したドライバルク市場　海運ブームの後ろ側	30
	新提案満載だった平成の最新鋭船たち	32
	あの企業がこんなチャレンジ　意外な新規事業	36
	忘れてはならない海難事故　教訓をどう生かすか	38
	船腹調整から暫定措置へ　内航海運は変わったのか	40
	「読者のひろば」が映すKAIUNへの叱咤激励	42
特別企画	**データで見る海運・造船決算　～2018年度のハイライト～**	60
	海運 ドライ市況は好調、増収増益は3社のみ	60
	造船 円安が一時的な追い風となるも依然厳しい経営環境が続く	68
特別インタビュー	組織に潜在する力をどう引き出すか ～神戸製鋼ラグビー部　優勝の舞台裏～ ●株式会社神戸製鋼所　神戸製鋼ラグビー部 チームディレクター　ラグビー部支援室長　福本 正幸 氏	50
グラビア	北九州港でバンカリング実証実験を公開 ●日本郵船、九州電力、西部ガス、中国電力	12
	LNG運搬船2隻の命名式を開催 ●ジャパンマリンユナイテッド	14
連　載	私説 日本海運小史　第3回 奈良時代　遣隋使、遣唐使の船 ●宇佐美 昇三	44
連　載	飛鳥Ⅱで往く南の楽園の旅 ―オセアニア・グランド・クルーズ航海記― ⑦ ●高瀬 鴻	78

2019年 No.1102 7月号

COVER
提供：日本郵船

特　集	**企業が描く海技者の理想像**	33
	インタビュー	
	日本人海技者に求めるのはプロジェクトプランニングとマネジメント ●日本郵船株式会社　常務経営委員　小山 智之 氏（海務・船員人事）	34
	海技者には強靭な精神力と曲がっても折れない柔軟性が必要 ●飯野海運株式会社　執行役員　井上 徳親 氏	38
	若手船員に必要なのは“船員らしい”心構えと慣海性 ●NSユナイテッド内航海運株式会社　取締役　総務部長　立石 尚登 氏	42
	何より求めている人材は相手を慮り気遣うことができる人 ●ワールドマリン株式会社　取締役　常務執行役員　杉本 和重 氏	46
特別企画	寄稿	
	IMO2020で変わるバンカー燃料市場　求められる正しい認識と荷主との新たな合意 ● Argus Media Limited, 日本代表　三田 真己	53
製品紹介 INTERVIEW	SOx規制適合油対応の添加剤でスラッジトラブルを未然に防止 ●日本油化工業株式会社	50
グラビア	テーマは海事ITと環境保全、350社超が出展 ●バリシップ2019	18
連　載	私説 日本海運小史　第4回 平安時代の海運 ●宇佐美 昇三	72
連　載	飛鳥Ⅱで往く南の楽園の旅 ―オセアニア・グランド・クルーズ航海記― 最終回 ●高瀬 鴻	83
心の処方箋	番外編	110

2019年 No.1103 8月号

■COVER
鉄鋼原料船
「SPRING PASSION」
提供：商船三井

特集

期待高まる自動運航船 15
加速する技術開発と尽きない課題

総論
日本の自動運航船は基礎研究から実証段階へ 16

寄稿
自動運航船　世界の最新動向レポート　～アムステルダム シンポジウムに参加して～ 20
●NAVIKA コンサルティング　代表　並川 俊一郎

インタビュー
無人運航船は社会的課題の解決策となり得る 26
●株式会社三菱総合研究所　科学・安全事業本部　フロンティア戦略グループ
主任研究員　武藤 正紀 氏
自動化実現のカギは各社の課題を業界全体で議論できるか 30
●国立大学法人 筑波大学　システム情報系　教授
大学院システム情報工学研究科　リスク工学専攻担当　博士（工学）　伊藤 誠 氏

特別インタビュー

ドライバルク市況を読む　～2019年下期以降の見通し～ 35
19年のドライ市況は前年並みを維持　輸送需要とGDPの連動を見据え 36
●株式会社商船三井　常務執行役員　ドライバルク営業本部長　田中 利明 氏
市況上昇の気配あり悪い時だからこそ仕込む考えを 40
●ジャパンシッピングサービス株式会社
代表取締役　武田 吉史 氏／営業部チームリーダー　藤井 一郎 氏

グラビア

「海の月間」で自動車運搬船など一般公開 10

連載

私説 日本海運小史　第5回 鎌倉武士の船 52
●宇佐美 昇三

2019年 No.1104 9月号

■COVER
今年7月に進水した新造
RORO船「神珠丸」
提供：栗林商船

特集

若手経営者に聞く、この先の内航海運 29

インタビュー
荷主との対等な運賃交渉にはいずれ淘汰が必要となる 30
●株式会社榎本回漕店　代表取締役社長　榎本 成男 氏
内航の魅力を取り戻すために"運び方改革"の実現を 34
●八重川海運株式会社　代表取締役　村田 泰 氏
一貫複合輸送"One KATO"で企業価値の向上を図りたい 38
●加藤海運株式会社　代表取締役社長　南 克幸 氏
積極的な環境ビジネス投資に業界活性化のカギがある 42
●青野海運株式会社　代表取締役社長　青野 力 氏
最新技術の導入が内航海運の働き方改革の大きな解決策に 46
●邦洋海運株式会社　代表取締役社長　内藤 陽子 氏

特別企画

Q&Aで読む 50
本当に知ってますか? 海洋プラスチックごみ問題

グラビア

瀬戸内航路最大級の新造フェリー「せっつ」が進水 10
●三菱造船／阪九フェリー
プレオリンピックイヤーの2019年　今年の全国大会は"変わりゆく東京"に集結 14
●日本海洋少年団連盟
小・中学生対象の見学会を商船三井の自動車船で実施 18
●マツダ

連載

私説 日本海運小史　第6回 室町時代前後の遣明船と軍船 58
●宇佐美 昇三

2019年 No.1105 10月号

特集

拡大と変化を続けるLNG市場 27

インタビュー
トレードパターンの変化を踏まえ顧客ニーズに合わせたLNG船事業に取り組む 28
●日本郵船株式会社　LNGグループ　グループ長　渡辺 浩庸 氏

寄稿
アジアLNG市場　健全な需要増が望まれるも課題は輸送の柔軟性と最適化 32
●一般財団法人 日本エネルギー経済研究所　化石エネルギー・国際協力ユニット
ガスグループ　マネージャー　研究主幹　橋本 裕
中東LNG市場　中東・アフリカ諸国で相次ぎ供給の増強計画が進行 36
●和光大学経済経営学部　教授　岩間 剛一

TOPICS
新興国のLNG需要拡大に期待 40
●三井物産

COVER
「GRACE DAHLIA（グレースダリア）」
提供：日本郵船

特別企画 **海事産業に入り込むAR・VR技術** 43
インタビュー
様々な企業と協業し安全性向上と負荷低減を目指す 44
●株式会社商船三井　スマートシッピング推進部スマートシップ運航チーム
チームリーダー　友野 徳之 氏／チームエキスパート　京田 繁樹 氏
ICTを活用して作業支援や技術伝承につなげたい 48
●富士通株式会社　第二産業システム事業本部　第三システム事業部　第二システム部
安藤 哲也 氏／森川 慧一 氏
巻頭インタビュー 次の100年に向け原点を振り返る　あらためて見出す“K”Lineスピリットの真意 8
●川崎汽船株式会社　代表取締役社長　明珍 幸一 氏
グラビア MAAP練習船で日比学生の合同実習を実施 14
●国際船員労務協会
我が国唯一の最新式 飽和潜水装置をお披露目 18
●日本サルヴェージ
技術懇談会で最新技術と環境商品をアピール 22
●ヤンマー
連載 私説 日本海運小史　第7回 朱印船南へ 56
●宇佐美 昇三

2019年 11月号 No.1106

COVER
©federico rostagno / stock.foto

特集 **海上保険　～変化する事業環境にどう備えるか～** 23
寄稿
粗悪油による機器損害とその対策 24
●三井住友海上火災保険株式会社　海損部　船舶グループ　松井 英之
IMO2020施行に向けて 28
●東京海上日動火災保険株式会社　海上業務部　船舶業務グループ　副主任　山名 杉太
船舶油濁損害賠償保障法の改正 32
●日本船主責任相互保険組合　広報室　マネージャー　宮廣 好一
フォワーディング事業者のリスク管理 36
●損害保険ジャパン日本興亜株式会社　海上保険金サービス室　企画グループ
課長代理　金子 泰裕
特別企画 **内航船社の静脈物流ビジネス** 43
インタビュー
動脈・静脈物流のシェアを伸ばし安定経営を追求していく 44
●井本商運株式会社　取締役　佐藤 宣夫 氏
静脈物流の裾野は広がる余地あり　荷主ニーズに応え輸送量を伸ばす 48
●栗林商船株式会社　取締役　第一営業部長　栗林 広行 氏
巻頭インタビュー 日本の海事クラスターは今　その強みを発揮するタイミングにある 8
●一般社団法人日本船主協会　内藤 忠顕 会長
グラビア 満を持しての今治事務所　開設を記念してパーティーを開催 14
●リスカジャパン
連載 私説 日本海運小史　第8回 波乱の海 62
●宇佐美 昇三

2019年 12月号 No.1107

COVER
提供：Ocean Network Express Pte. Ltd.

特集 **揺れる国際情勢の中を突き進むコンテナ船事業** 25
インタビュー
収支改善に向けた取り組みが奏功　今期はしっかりした成績を残す 26
● Ocean Network Express Pte. Ltd.　Managing Director　山鹿 徳昌 氏
“邦船社ならでは”のサービスで日本向け直接寄港を維持する 30
●オーシャン ネットワーク エクスプレス ジャパン株式会社　代表取締役社長　木戸 貴文 氏
“新生マースク”で海上輸送だけでなく非海上分野にも挑戦していきたい 34
● A.P. モラー・マースク AS　北東アジア地区最高経営責任者　日本支社長　西山 徹 氏
荷動きは堅調も船腹過剰が続き運賃は上がりにくい状況に 38
●公益財団法人日本海事センター　企画研究部　主任研究員　博士（学術）　松田 琢磨 氏
特別企画 **東慶丸とギリシャ難民**
PARTⅠ　プロローグ 52
100年前の「小アジアの破滅」でスミルナにいた日本の船
PARTⅡ　対談 56
ギリシャ難民を救った東慶丸と日本人船長をめぐる謎
●北照海運株式会社　代表取締役社長　菊地 吉昭
東洋大学文学部史学科　教授　村田 奈々子

巻頭インタビュー	“暫定”終了後の新たな事業環境でこれからの内航海運が活性化する ●日本内航海運組合総連合会　会長　栗林 宏吉 氏	8
グラビア	呉で小学生向け造船所見学会　より深く学べる環境を提供 ●日本船主協会、川崎汽船、ジャパンマリンユナイテッド	16
	LNG燃料タグで名古屋港初のバンカリングに成功 ●商船三井、東邦ガス	18
	西日本地区3都市で技術セミナー　顧客との連携強化に意欲 ●ダイハツディーゼル	20
連載	私説 日本海運小史　第9回 和製の西洋船 ●宇佐美 昇三	68
JSE	「第51回住田海事三賞」決定　各著者の集大成とも言える労作・力作が受賞	42
Maritime Scenes	商船三井、フェリーさんふらわあ　日本初LNG燃料フェリー2隻の建造を決定	23
JSE	日本海運集会所からの新刊紹介 「2019 Outlook」を発行　日本郵船調査グループ	41

2020年 No.1108 **1月号**

COVER
©Sakarin Sawasdinaka / stock.foto

特集	**海事産業・展望2020** 寄稿	47
	ドライバルク市場 ●株式会社商船三井　岩佐 竜至	48
	コンテナ船市場 ● Ocean Network Express Pte. Ltd.　道田 賢一	50
	原油タンカー市場 ●日本郵船株式会社　林 光一郎	52
	鉄鋼市場 ●株式会社三井住友銀行　小澤 潤一	54
	穀物市場 ●丸紅株式会社　村井 美恵	56
	原油市場 ● Argus Media Limited　三田 真己	58
	インタビュー	
	米中貿易摩擦 ●株式会社三菱総合研究所　森重 彰浩 氏	60
	中東情勢 ●慶應義塾大学大学院　田中 浩一郎 氏	64
	日韓関係 ●株式会社日本総合研究所　向山 英彦 氏	68
	香港デモ ●独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア経済研究所　久末 亮一 氏	72
特別企画	**企業発 子ども向け教育の可能性**	83
	インタビュー	
	生身の社員と接することで子どもが航空業界を志すきっかけになる ●日本航空株式会社　コミュニケーション本部　ブランドエンゲージメント推進部 エンゲージメント推進グループ　グループ長　白井 健介 氏 リードキャビンアテンダント　鯉沼 礼奈 氏	84
	海事教育の推進に向けて関連各所とのシナジーを高めたい ●川崎汽船株式会社 理事　海事産業政策担当　友田 圭司 氏（日本船主協会 政策幹事長） 海事人材グループ長　藤丸 明寛 氏（日本船主協会 労政幹事長）	87
巻頭インタビュー	激変の中でも利益を出し続けるため“会社のカタチ”を抜本的に変える ●日本郵船株式会社　代表取締役社長　長澤 仁志 氏	8
グラビア	水素の大量輸送に向けて大きな一歩　液化水素船「すいそ ふろんてぃあ」が進水 ●川崎重工業	42
	東京五輪 野老（ところ）朝雄氏デザインの貨客船が2020年就航へ ●三菱造船、東海汽船	44
	日本初のRORO船の名を継ぐ「神珠丸」を北海道～大阪のラウンド航路に投入 ●栗林商船	92
年頭所感	●一般社団法人 日本船主協会　会長　内藤 忠顕 氏	39
	●一般社団法人 日本造船工業会　会長　斎藤 保 氏	40
	●日本内航海運組合総連合会　会長　栗林 宏吉 氏	41
連載	私説 日本海運小史　第10回 沿岸航路を開発 ●宇佐美 昇三	76

	J S E	日本海運集会所 年末パーティー	81
		日本海運集会所からの新刊紹介 「世界のコンテナ輸送と就航状況2019」を発行　日本郵船調査グループ編	96
2020年 No.1109 2月号	特集	**サルベージ　～使命感と現実の狭間～**	21
		寄稿	
		深海120mでの油抜き作業　－沈没した貨物船E号の事例－ ●日本サルヴェージ株式会社　技師　脇田 典尚	22
		あるサルベージマスターの苦悩　－貨物船M号の事例－ ●深田サルベージ建設株式会社　東京支社　サルベージ部　服部 洋明	26
		遠隔地におけるサルベージへの挑戦　－Thorco Lineage号の事例－（翻訳：編集部） ● SMIT Salvage　Thomas Jonkers　Operations Manager	30
	特別企画	**電気推進船　－EV化で海運はどう変わるのか－**	35
		インタビュー	
		EV船を通じて社会インフラの再構築を目指す ●株式会社e5ラボ 代表取締役社長　一田 朋聡 氏／最高技術責任者　末次 康将 氏	36
		電池搭載船の運航はSDGsの達成に向けた取り組みの第一歩 ● NSユナイテッド内航海運株式会社 常務取締役　営業二部長　和田 康太郎 氏 営業二部（課長）　製品・一般チームリーダー　木本 孝平 氏	40
	KAIUN Focus	大型ドライバルク船をLNG燃料化　石炭の輸送モードでもCO_2をさらに削減 ●九州電力　日本郵船　商船三井	8
	グラビア	国内初の40万DWT型鉱石運搬船「NSU CARAJAS」が竣工 ● NSユナイテッド海運　ジャパン マリンユナイテッド	12
		阪九フェリー向け2番船を「やまと」と命名　新門司―神戸航路に6月就航予定 ●三菱造船	16
	連載	私説 日本海運小史　第11回 異国船の圧力 ●宇佐美 昇三	56
2020年 No.1110 3月号	特集	**“競争”と“共創”で挑む自動運航船**	15
		インタビュー	
		自律航行船には海上輸送を劇的に変える可能性がある ●株式会社商船三井　技術革新本部　スマートシッピング推進部　部長　藤井 仁 氏	16
		有人自律船で他産業とも連携 海事産業の活性化につなげる ●株式会社日本海洋科学　運航技術グループ　グループ長　桑原 悟 氏 株式会社MTI　船舶物流技術部門　部門長　安藤 英幸 氏	20
		日本の海事産業で協力体制を築き自律船分野の競争力確保を ●川崎重工業株式会社　船舶海洋カンパニー　技術本部　IoT事業推進部　部長　大嶺 政樹 氏	24
		自動運航船の開発競争ではメーカーもITスキルが必要となる ● BEMAC株式会社　イノベーション本部　ITイノベグループ　エキスパート　山田 隆志 氏	28
		将来的に全運航データを取り扱い“海事産業に不可欠な存在”へ ●株式会社シップデータセンター　代表取締役社長　池田 靖弘 氏	32
		自動運航船の導入をリードするため技術トップはビジョンを共有すべき ●東京大学　新領域創成科学研究科　人間環境学専攻　産業環境学分野 准教授　博士（工学）　稗方 和夫 氏	36
	広告企画	**Sea Japan 2020 出展企業紹介**	44
		広告INDEX	44
		会場案内図	46
	P R	新サービスと新拠点で基盤強化　右肩上がりの成長続く ●リスカジャパン株式会社	42
	連載	私説 日本海運小史　第12回 蒸気船の来航と国産化 ●宇佐美 昇三	72

■COVER
「NSU CARAJAS」
提供：NSユナイテッド海運

■COVER
©Avigator Fortuner / shutterstock

以下の定期シリーズも掲載しています。

波濤 ／ 竣工船フラッシュ ／ どっかイイ店教えて ／ せんきょう（日本船主協会）／
新刊紹介 ／ CLOSE UP ／ NEWS Pick Up! ／造船ニュース ／
研修講座・セミナーのご案内 ／ブローカーの窓から ／ 内航ニュース ／
ゆる～く読む 海事法研究会誌 ／ 読者のひろば ／ 心の処方箋 ／ スタッフ通信

※所属・役職等は発行当時のものです。

ウェブサイトからも記事を検索いただけます。**www.jseinc.org** をご利用ください。

年間定期購読のご案内

KAIUN（海運）は1922年の創刊以来、90年以上にわたって広く海事関連諸産業の方々にご愛読いただいております。

海運のみならず、造船、荷主、海上保険、港湾・港運、物流政策など海事を取り巻く諸産業の現状や課題、展望、あるいはその時々の業界トピックを中心に、第一線の実務家の皆様にご協力いただきながら、皆様の業務にお役に立つ情報誌として企画・編集に取り組んでおります。

購　読　料

年間購読料：12冊（月刊）

14,400円（+税／送料込）

●1冊からもお求めいただけます。
1冊本体価格1,200円（+税／送料込）

［定期購読のお申し込みフォーム］

期間・冊数	年　　月から1年間 ／ 毎月　　冊
貴社名・部課名	貴社名 部課名
お　名　前	
ご　住　所	〒
ご連絡先	TEL：　　FAX： E-mail： ※E-mailでお申し込みの際には、標題の欄に「KAIUN定期購読申し込み」とご記入ください。

お申し込み
お問い合わせ

一般社団法人 日本海運集会所　総務グループ
TEL：03-5802-8361　FAX：03-5802-8371　E-mail：jse@jseinc.org